

看護師特定行為研修課程の概要



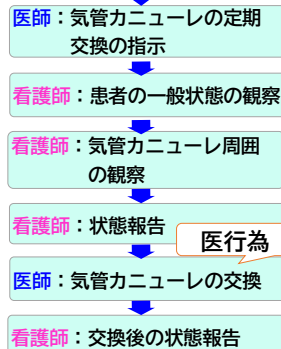
地域連携・キャリア開発センター事業
事業責任者 飯田 苗恵

本課程の願い

本課程の受講生は、県内各地から参加しています。今年度の受講生は7人です。修了生は19人（うち8人は訪問看護師）となりました。修了生は、特定看護師として所属施設や地元の実情に合わせ、それぞれの活動の中で少しずつ力を発揮し、新たな看護を創りはじめています。私たちは、現在、各施設が抱えている課題、今後、加速が推察される県内郡部の医師不足などに備えるため、受講生や修了生とともに、医師と看護師等との新たな協働・連携をそれぞれの地元で創ることに役立ちたいと考えています。

特定行為研修の前後の変化 (気管カニューレ交換の事例)

研修前



研修後



2025年度 本課程の募集要項について

第1次募集 出願期間：令和6年8月9日(金)～8月19日(月)

試験期日：令和6年8月29日(木)

第2次募集 出願期間：令和6年11月8日(金)～11月18日(月)

試験期日：令和6年11月29日(金)

※第1次選抜の結果、募集人員に満たなかった場合、第2次募集を行います。

P2 3. 本課程の研修の実施体制

- 本学（指定研修機関）
 - ・履修計画の策定、履修の管理・運営
 - ・共通科目の実習・評価（シミュレーション・記録類）
 - ・区分別科目の講義・演習(S-QUE研究会 eラーニング)
 - ・評価(OSCE・筆記試験)
- 放送大学（協力施設）
 - ・共通科目の講義・演習（eラーニング）・評価
- 病院・診療所（協力施設：課程生自施設や本学の協力施設）
 - ・臨地実習5症例（実習・記録類）

5

P2 3. 本課程の研修の実施体制

- (1) 通常勤務と両立できるよう eラーニング教材を活用
9月の選抜試験で入学が決定した場合は、
放送大学の共通科目のうち数科目を入学前に受講可能
- (2) eラーニングのモチベーション維持のため、専任教員による丁寧な進捗管理
- (3) 学内実習の録画教材化及び学内学習支援システムでの配信による振り返りの促進
- (4) 実技試験（気管カニューレの交換）のためシミュレータの貸与
- (5) 受講生の所属施設看護管理者を対象とした臨地実習に関する情報交換会の開催
- (6) 協力施設での指導医や管理者への臨地実習に関する打ち合わせ会議の実施

P5 9. 履修モデル（進度表）

| | 4月～8月 | 9月～10月 | 11月～2月 | 3月 |
|-------|------------------|--------------------------------|----------------------|--------------------|
| 共通科目 | eラーニング 学内演習実習 | eラーニング 学内演習実習 | OSCEの様子 | 学修報告・発表会 修了認定審査 |
| 区分別科目 | 学内演習実習 | eラーニング 学内演習 OSCE 筆記試験 | 学内演習 OSCE 筆記試験 | 学修報告・発表会 修了認定審査 |

入学式
eラーニング
学内演習実習
OSCEの様子
学修報告・発表会
修了認定審査

学内での講義・演習・実習等は、年間で12日程度

7

P5 10. 出願資格

- 1) 看護師免許を有すること。
- 2) 通算5年以上の実務経験を有すること。
- 3) 所属長の推薦を有すること。

11. 出願前相談
履修希望科目や協力施設等、出願前に必ず相談

12. 出願手続き
記載のとおり

13. 選抜方法
書類選考と面接試験